

## 会 議 概 要

会議の名称	第10回伊予市食育推進会議
開催年月日	平成29年2月20日（月）
開始・終了時刻	午後3時00分から午後4時30分
開催場所	伊予市保健センター
会長氏名	坂本勇人
副会長氏名	吉澤三千久
出席委員（者）氏名	坂本勇人、吉澤三千久、佐々木典彦、宮田浩和、高岡小夜子、徳田 徹、松本洋子、西岡榮一、長見一光、川口和男、武内英治、浅山 貢、小畑昇子、向井早苗、岡田桂子、平岡由美子、荒木周一郎、植田真知、浦戸美緒、小笠原幸男（空岡直裕代理）、下岡裕基、室 潤子、向井裕臣、大谷基文、鶴岡正直、大西昌治、森田誠司
欠席委員（者）氏名	吹原いとじ、大森清継、奥野勝也
傍聴者氏名	傍聴者なし
説明者の職氏名	渡辺健康増進課長、山内係長
事務局職員職氏名	西川市民福祉部長、渡辺健康増進課長、篠原課長補佐、武智課長補佐、戸谷課長補佐、谷本係長、山内係長、戸田主査
会議次第	<p>1 開 会</p> <p>2 あいさつ                    会長 坂本 勇人</p> <p>3 議 題</p> <p>    (1) 各機関、団体等の取り組み報告</p> <p>    (2) 次期計画策定スケジュールについて</p> <p>    (3) アンケート調査の実施について</p> <p>    (4) その他</p> <p>4 閉 会</p>
配布資料	<p>資料1 今年度の食育関係の取組及び課題について（食育関係団体報告）</p> <p>資料2 伊予市食育関係事業実施一覧（行政機関報告）</p> <p>資料3 第2次健康づくり計画及び第1次食育1・4推進計画の関係</p> <p>資料4 伊予市健康づくり及び食育に関するアンケート調査について</p>

## 会 議 録

発言者	会議の概要
15:00～ 開会宣言 事務局	<p>ただいまから第10回伊予市食育推進会議を開催させていただきます。</p> <p>本会議につきましては、伊予市食育推進会議条例により28名の委員を任命させていただいております。本日、24名の委員に御出席いただいておりますので、会議は成立しております。</p> <p>また、伊予市の審議会等の会議は原則公開となっておりますので、本会議につきましても公開での開催とさせていただきます。また、議事録につきましても伊予市ホームページで公開いたしますので、あらかじめお知らせいたします。</p> <p>それでは、開会に当たりまして、会長より御挨拶をいただきます。</p>
会長	<p>こんにちは。皆さんの周りでは、インフルエンザの流行はどのようにでしょうか。私どもの病院では、インフルエンザの患者がぼつぼつでしており、病棟閉鎖が続いております。まだまだインフルエンザ、ノロウイルスは流行のピークであろうと思っております。手洗い、うがい、マスク、それと次亜塩素酸の拭き取り励行したいと思っております。</p> <p>さて、平成23年からこの会が発足いたしまして、第10回を迎えます。本日も活発な意見ををお願いします。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。この後の議事進行につきましては、食育推進会議条例第6条の規定に基づき、会長が議長を務めることになっております。会長、どうぞよろしく願いいたします。</p>
会長	<p>それでは、会議次第に沿って議事を進行させていただきます。</p> <p>議題1、各機関、団体等の取り組み報告です。資料を事前に送付させていただいております。追加や御意見がありましたら伺いたいと思っております。</p>
事務局	<p>資料1の4枚目、伊予農業高校の報告をごらんください。本日欠席の委員に代わり、補足説明をいたします。</p> <p>ここに報告があります「野菜大好きっ子育成プロジェクト」は10年目を迎え、来年度にはこのプロジェクトを体験した子供たちが高校1年生になるという節目を迎えます。そこで、伊予農業高等学校では、この事業の10年の取り組みに効果があったのか、また今後の内容のあり方の変更のためのアンケートを実施したいということです。具体的には、郡中小学校児童のある学年に絞ってアンケートを実施し、「野菜プロジェクトの体験がありますか、ありませんか。」という問いで、プロジェクトの体験がある子供、体験のない子供を</p>

	<p>分け、分析を行うということを考えております。また、保護者への食に対する意識のアンケートも考えており、対象者は港南中学校、郡中小学校の児童・生徒のうち、ぐんちゅう保育所、とりのき保育所を卒園した子供たちの保護者を考えているということです。このようなアンケートが可能かどうか、ご意見よろしく申し上げます。とのことです。</p>
委員	<p>アンケートをされるのはよいのではないかと思いますけれども、保護者のアンケート対象者が、郡中小学校、港南中学校のうちの、ぐんちゅう保育所、とりのき保育所を卒園した方ということですが、それを判別するのが、中学校場合は結構前の話になるので、確認が難しいのではないかと心配します。調査対象をどのようにするか。また、時期などを明確にして、各学校へ依頼をされたらよいのではないかと思います。</p>
委員	<p>対象者についてですが、児童のアンケートはぐんちゅう保育所、またとりのき保育所を卒園したか、していないかを比較対象として分析するのであれば、保護者も初めに対象者を選別せず、アンケートの中の問いで卒園したか、していないかを問うということでは構わないのではないかと思います。そうすると、初めに調査する必要もありませんし、最後に、子供と保護者との比較もできるでしょうし、意識の違いもわかるでしょうし、そのような方法をとってみてはどうでしょうか。</p>
事務局	<p>ご意見ありがとうございました。アンケートが実施できるように内容を詰め、小中学校にご協力を賜るよう伊予農業高等学校にお伝えいたします。</p>
事務局	<p>資料 2 の 1 ページ目の一番下の行にあります記事について補足いたします。</p> <p>市内の保育所、幼稚園の年長児対象の料理教室です。来年度は 8 園、364 名が対象でございます。今までは園児を保健センターの調理室にバスなどで送迎して料理教室をしていましたが、備考欄のほうに書いてありますように、来年度からは従来どおりの保健センターで行う料理教室か、または栄養士などが園に出向いて各施設で行う食育講座のどちらかの選択制とするように変更いたしました。どちらの内容の教室にするかは、各園の希望で決定いたします。</p> <p>続いて、5 ページをごらんください。</p> <p>5 ページの一番下の行にある食育物語について報告します。</p> <p>毎月広報へ食育情報を掲載しています。多様な視点でさまざまな分野に関する食育情報を提供するために、各課の食育推進連絡会議委員が原稿を作成しています。来年度は次の議事で詳しく説明しま</p>

	<p>すが、健康づくり計画と食育1・4推進計画を同時期に見直すため、健康増進課で食育だけでなく健康づくり全般についての記事を掲載していくよう計画しています。内容は、健康づくり、母子の健康、口腔ケアのこと、食育などのテーマを考えています。</p> <p>以上で説明を終わります。</p>
<p>会長</p>	<p>あとどなたか、行政における取り組みについて御質問とかある方はいらっしゃいませんか。</p> <p>給食センターが始動して日が経過しましたけれども、センター長、何か問題や、御苦勞などありますでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>失礼いたします。</p> <p>今年度9月から供用を開始しまして、もう半年以上はたちました。現時点で問題というのが、地産地消の推進が、後退したのではないかと考えております。今まで7つの調理場で、それぞれ作ってございまして、小さな給食室もありましたから、きめ細やかに、少人数の取引ができていたのが、今度は3,200食になりました。給食センターになっても、7つの施設で取り扱っていた取り組みはそのまま継続して行うことになっております。しかし、それ以上に、地産地消率も向上したいと考えていたのですが、今年は野菜の値の高騰色々ありまして、以前より減退したと考えております。今後も、給食センターの運用面等々が定着してまいりましたら新たな取り組みとして進めたいと思っております。</p> <p>また、今まで7つの調理場では、リクエスト給食、バイキング給食等々実施してございまして、これが3,200食ということで、実施が難しくなってきました。リクエスト給食については、今、部分的に実施をしておりますが、この食育関係の事業につきましても今後一刻も早く実施できればと考えております。</p>
<p>委員</p>	<p>失礼します。今所長が申しましたように、地産地消率の低下の心配があるのですけれども、3,200食ということで、キャベツだけでも一度の給食で200kgの使用となり、中山地域で少しでも特産品センターからというやり方が難しくなりました。今おひさま市や地元の八百屋に伊予市産の物を入れてくださいというやり方で数量を確保しております。ない場合は県内産、それがなければ日本産という形で入っております。センターのスタッフの側としても、準備や運営でばたばたしてございまして、学校との連携の取り難さで、リクエスト献立も郡中小学校のみで実施しているのが現実ですけれども、そこをまた、来年度は、計画的に進めていきたいと思っております。</p> <p>1つ見学コースがありますので、以前は今度4月から1年生になる子供たちを対象に、各小学校で給食体験をしていたのが、今は給</p>

	<p>食センターに来てもらって実施しております。子供たちには給食を作っている様子が見られるので大変好評です。幼稚園は給食体験がないので、食べるのにも時間がかかったり、牛乳 200 cc 1 本を飲むのがこんなに大変なのかという経験をしてもらったりしているので、幅広い方々に給食について知っていただくような機会が設けられたということで、その点は新センターの利点だと思っております。また機会があれば、皆さんお越してください。</p>
会長	<p>他どなたかいらっしゃいませんか、資料について。どうぞ。</p>
委員	<p>失礼いたします。保健所の立場として、食育の中でも健康及び栄養の部分で補足させていただきます。</p> <p>日本食の文化というのがございまして、御承知のとおり、世界の無形文化遺産に指定されております。そしてまた、愛媛県は海の幸、山の幸に恵まれた食材の豊富な場所でございます。そういう特色を生かしながら、健康という観点を考えていただきたいのです。</p> <p>日本食にも過去においては欠点もなかったわけではございませんで、1 つが塩分のとり過ぎでございまして、そういう観点を食育を進める上で、塩分は大体今の日本人で 10 g としますと、しかし、本当に必要なのはその半分ぐらいだろうということです。目標は達成するような形に計画は立てておりますが、究極の目標としては、さらに塩分を減らしたほうが良いと言われております。そういったところでまた今後の食育の推進に生かしていただけたらと思います。</p> <p>この報告の中で、食生活推進協議会では減塩普及リーフレットなどを配布されておられて、非常に素晴らしいと思いますし、また味を覚える幼児期から、そして小・中高校生にかけて薄味でなれていただくということが将来の健康につながるということになりますので、頭の中にちょっと置いていただけたらと思います。</p>
会長	<p>ありがとうございます。その他、どなたか御意見ある方いらっしゃいますか。はい、どうぞ。</p>
委員	<p>失礼いたします。取り組みは 2 つほど実施したのですが、一番下のほうに願望という形で書かせていただきました。素人で、よくわからないのですがジビエ料理、この辺ではイノシシがほとんどなのですけれど、見聞きするところによると、1 つの畑に 20 匹ぐらい親子連れで現れたりすることもあるので、できたら、これをいろんな食材に使える材料にすることは可能かどうか。そのあたり、保健所の方もいらっしゃいますので、教えていただきたいです。</p>
委員	<p>失礼いたします。農林水産課です。本件につきましては、市議会でも多々質問をいただいております。端的に申し上げます</p>

	<p>と、耕地の処理の話の中で肉を食されるというふうなことにつきまして、猟友会の方との御相談の中でやろうかと思っております。しかしながら、市が介入をいたしまして、それなりの施設を備えて販売目的で実施をしていくという話になりますといろんな問題が出てまいります。そういった中で一番大きな問題と言われておりますのが販売ルートの構築というところがございます。費用対効果の問題です。そういった部分で今進めておりますのは、伊予市単独での処理施設の設置は難しいであろうというお話の中で、中予圏域でまとまった形でお話を進めることはできないかというふうなところで連携協議会のほうで検討をしておるといのが正直なところではございます。例を申しますと、南予、東予、それぞれ処理加工施設はございますけれども中予にはないというふうなところを踏まえまして、そういう形で現在進めておるといのが実情でございます。</p>
委員	<p>ありがとうございます。</p>
委員	<p>すいません。1つ追加しますと、ジビエの肉は加熱を十分していただいたら衛生上はもう何ら問題ないと、保健所でも考えておるところでございます。個人で保管されていたら十分なので、熱を通してない肉から食中毒ないしは感染症、E型肝炎という急性の肝炎を起こすような、そういったウイルスも出たりしているところではございます。ですから、加熱を忘れずに。ということをお願いいたします。</p>
委員	<p>ありがとうございました。</p>
会長	<p>その他、どなたかいらっしゃいませんか。いよいよ国体が始まります。それについて、食に対してどなたか担当の方をお願いします。</p>
事務局	<p>来年度国体が開催されますが、伊予市に選手の皆様が来られたときにお出しする弁当、国体の昼食用のお弁当について、今伊予市では中身の献立などについて検討しています。担当は国体推進課のほうで行っているんですが、検討会を何回か開きまして、今決まっているのがお弁当箱の中に仕切りをしまして、御飯も炊き込み御飯、1種類じゃなくて2種類ぐらい入れようか、おかずも伊予市の特産品を使ったおかず、伊予市らしいおかずを何品かは必ず入れようかということでメニューの検討を行っています。</p> <p>最近あった検討会では、伊予農業高校の生徒さんに伊予市の特産品を使ったお弁当のメニューについて考えていただいて、作り方とか、そういったデザインっていうか盛りつけの方法などを検討いたしました。今後も何回か検討会を開きまして、国体のお弁当のメニューを決めていくようになっています。</p> <p>そのほかには、国体の開催当日に国体の振る舞い運動というのを</p>

	<p>行っておりまして、選手の方や応援の方が食べられるように伊予市の郷土料理などの試食を何食か準備しまして、無料で振る舞う国体の振る舞い運動も行う予定になっています。以上です。</p>
会長	<p>ありがとうございました。その他、どなたかいらっしゃいませんか。</p> <p>では、続きまして議題2、次期計画策定スケジュール、それから議題3、計画策定のためのアンケート調査について、事務局からお願いいたします。</p>
事務局	<p>失礼いたします。資料3、第2次健康づくり計画と第1次食育1・4推進計画につきまして説明をさせていただきます。</p> <p>資料3の1ページ、計画の概要の表をご覧ください。</p> <p>まず、上位計画の伊予市総合計画がございまして。健康福祉都市を創造するため、基本目標を達成することで次代を担う子供たちの育成支援、生涯にわたる健康づくり、健やかで生きがいの持てる高齢化社会の実践、心の通った社会福祉の推進という4つの関連施策を掲げまして、各課事業を推進しております。</p> <p>健康増進課では、健康、食育、運動の3方面から市民の皆様が生涯にわたる健康づくりに取り組んでいただけるよう活動をしております。その活動指針となるのが健康増進法に基づく伊予市健康づくり計画でございまして。29年度、来年度に中間評価を行う予定になっております。また、健康づくり計画の中に含まれております第2期特定健康診査等事業計画につきましても29年度に第3期を迎え、計画策定の時期となっております。</p> <p>次に、食育基本法に基づく伊予市食育1・4推進計画につきましても、29年度に第2次の計画策定を予定しております。</p> <p>以上、健康づくり計画の3つの計画が29年度に見直しまたは計画策定期間を迎えることとなっております。この計画の最終目標につきましては、市民の皆様一人一人が主体的に健康づくり活動に取り組んでいただけるよう、若い世代から食生活や運動など望ましい生活習慣を身につけていただけるよう計画を策定し、事業を検証していくものと思っております。</p> <p>事務局といたしましては、今後健康づくりと食育を一体的に推進していくため、健康づくり計画と食育推進計画を合わせて策定することは、より総合的な施策や目標、指標を定めることができると考えております。また、計画を策定する委員さんにつきましても同じ視点を持って御意見をいただけるように、現在の健康づくり推進協議会と食育推進会議の委員の皆様がちょうど今年の3月31日をもって任期を終了することとなっておりますので、一旦解散をさせてい</p>

	<p>ただきまして、新年度に新たな審議会を設置したいと考えております。先ほどこの会が始まる前に、健康づくり推進協議会におきましても同じような議題を提案させていただいております。その中では委員さんの御意見をいただきましたけれども、御承認をいただいております。</p> <p>それで、恐れ入りますが、この食育推進会議につきましても同じように皆様の御意見をいただきたいと考えております。いかがなものございませうか。特に御意見はありませんでしょうか。会長さん、すみません、ちょっと議長、諮っていただいて構いませんでしょうか、この件につきまして。</p>
会長	2つの会を統合して1つにするということですね。
事務局	はい。
会長	いかがでしょうか。賛成の方、挙手をお願いいたします。全員一致ということで。
事務局	<p>そうしましたら御承認をいただいたということで、次の2ページをご覧ください。</p> <p>2ページの3、新計画の策定体制でございますけれども、伊予市健康づくり推進協議会と伊予市食育推進会議を統合させていただきまして、事務局案でございますけれども、仮称ですが、伊予市健康づくり計画策定審議会という組織を立ち上げたいと考えております。そして、改めて委員につきましては関係団体に委員の推薦をお願いする予定でございます。そして、審議会でございますので、また市民の代表の方を一般公募させていただきまして、来年度新しい審議会健康づくりと食育推進計画を策定したいと考えております。</p> <p>また、次の3ページになりますけれども、計画策定の流れといたしまして、資料4で説明させていただきますけれども、市民アンケートというのを3月から4月にかけて実施させていただきます。その後、アンケートの集計と現状分析をしまして、6月に議会がございまして、条例を制定させていただきまして、審議会条例を議決になりましたら7月に一般市民の方の委員公募をさせていただきます。その時期に合わせまして関係団体の皆様からの委員の推薦を考えております。そして、8月に新しい一般市民の方の公募の委員さんとこちらで考えております計画策定の新しい委員さんで健康づくり計画策定審議会というのを設置させていただきまして、委員委嘱をさせていただきながら夏場にかけて年内には計画素案を作成させていただきます。そして、来年できました健康づくり計画と食育計画ですけれども、意見公募をさせていただいて、3月には新しい伊予市健康づくり、食育推進計画を策定したいと考えております。期間</p>



	<p>は大変短いのですが、この中身を検証させていただきながらいい計画をつくりたいと考えております。その節には皆様のいろいろな御意見をいただいて計画を策定させていただきますので、御協力よろしくお願いいたします。以上です。</p>
事務局	<p>続いて、アンケート調査について説明いたします。</p> <p>資料 4 と成人用と小・中高校生用のアンケート案をごらんください。調査の目的は、第 2 次伊予市健康づくり計画の中間評価と食育 1・4 推進計画の最終評価及び次期計画の策定を行うため、市民の生活習慣や健康づくり、食に対する意識等を把握し、計画の進捗状況を評価し、次期計画の基礎資料とするためのアンケート調査を実施します。</p> <p>調査の項目は、アンケート案にありますように、生活習慣、健康づくりの取り組み、食育への関心、食生活について、でございます。</p> <p>調査対象、調査期間についてですが、対象者は市内の全小学校の 5 年生、300 人に対しまして、調査期間は 3 月上旬から中旬でございます。学校で配付して教室で子供さんに記入していただき、その場で回収します。市内の全中学 2 年生 355 人と伊予農業高校 2 年生の 229 人に対しても同じように調査期間 3 月上旬から中旬で、学校で配付開始を行います。資料のほうは 20 歳から 79 歳となっておりますが、こちら 80 歳に訂正していただけたらと思います。20 歳から 80 歳の市民の方 1,500 人を無作為抽出いたしまして、対象者に郵送で 3 月末にアンケート調査票を送り、郵送で回答を送っていただき回収します。アンケートは、集計、分析、評価を行って次期計画の基礎資料といたします。以上で説明を終わります。</p>
会長	<p>ただいまの事務局からの説明によって、何か御質問のある方いらっしゃいませんか。</p> <p>私のほうから、健康づくり推進協議会と食育推進委員、重なっている方が多いのではないですか？</p>
事務局	<p>今現在、兼ねている方が 4 名いらっしゃいます。新しい健康づくり推進協議会というのは、学識経験者と市内の健康づくり、食育推進に関する団体の方、そして保健医療に携わる方、公募による市民ということで考えております。ですから、団体の中に健康づくりの方と食育の方を、委員さんとして推薦をいただけたらと思っております。そして、委員でございますけれども、今この現在 30 人近く委員さんがいらっしゃいます。人数につきましても 15 人から 20 人ぐらいにしたいと思っております。行政職員の者がかなりの人数おりますけれども、その方たちは事務局という形で委員を編成したいと思っておりますので、実質は 15 人ぐらいの委員でと思っております。</p>

会長	新しくできる委員会は何回ぐらい開催するのですか？1回ですか、2回ですか。計画がありますよね。
事務局	はい。来年度が計画策定期間でございますので、部会は委員委嘱を含めまして計画内容の概要説明と、年間3回です。計画策定するのに3回、来年度はお集まりいただけたらと思っております。そして、計画策定した後、30年度以降につきましては計画の検証ということで、年2回ないし最低1回開催する予定でございます。
会長	あといらっしゃいませんか。どなたか御意見のある方。御質問でも結構です。 それでは最後に、議題4ですけれどもその他について何でも結構です。御意見のある方、委員の皆様から何か御意見のある方いらっしゃいますか。発言をお願いいたします。
委員	よろしいですか。
会長	どうぞ。
委員	失礼します。29年2月8日に発行された「港南中学校だより」に、食に関するアンケートの質問と結果が掲載されておまして、その質問の結果に「食べない日もある、食べない日が多い」と回答した生徒がおられて、その数が約20%あると書かれています。これは夕食なのですが、このたよりには、特に、夕食はスナック菓子なのでしょうか。と、書かれており、どういう物を食べているのかという内容はわかってないみたいですが、食育について、さらに検討する必要があるのではないかと問題視されておりました。20%の子供が夕食を食べたり食べなかったりと、しかも食べたとしても、スナック菓子というのは、大変なことだと思ひまして、そういった実態がどの程度把握できているのか、お聞きしようかと思うのですが、事務局いかがでしょうか。
事務局	失礼します。港南中学校のまとめたものにそういうアンケートがあって、食べてないお子さんがいらっしゃるということでよろしいでしょうか。アンケートの内容を確認したいと思うのですが、20%食べてないといふとかなりの確率だと思います。育ち盛りのお子さんが夕食を食べない、多分何も食べないことはないようにも思われるのですが、例えばお菓子で夕食をすませていることを、その内容は夕食ではないということで食べてないと答えている可能性もあるかもしれないと思います。塾通いなどで、夕食をささっとすませたり、そういう事情もあるのかなと思うのですが、かなり気になる結果なので、どういったアンケート項目であったのかをまたこちらも確認してみたいと思います。
委員	はい、是非お願いします。

委員	<p>港南中学校の学校だよりに掲載ということですので、他校のことですので、詳しいことはわかりませんが、多分ということで了解していただいたらと思うのですが、御存じのように、学力についての調査は4月当初に中学校3年生が実施します。それとは別に、12月に中学校2年生を対象に運動能力、体力についての調査があるのですけれども、その質問の中に食生活等についても項目がございます。その結果ではなかろうかと予想します。20%というのは、私の学校ではありえない結果なので少し驚きましたけれども、そのアンケートの結果ではなかろうかと。大規模校の港南中学校と、小規模の山間部にある中山、また双海、南伊予とでは、状況が大きく違うのかもしれないけれども、大きい学校ですので中学生の実態をある程度示していると思いますので、また詳しいことは港南中学校にお聞きいただかないといけないのですが、多分その調査だと思います。</p>
事務局	<p>貴重な意見ありがとうございます。ただ、今回実施しようとしております中学校2年生向けの健康づくりアンケートの調査につきましては、中間評価ということで前回やったアンケート調査と同じ項目をまた再度するということになっておりまして、前回朝食の関係について質問させていただいております。先ほど問題となった、夕食につきましてはのアンケート調査というのを追加することはできません。それをちょっと御了承いただければと思います。夕食の件につきましては、いろんな課題ということでまたいろんな検証いただいたらと思います。今回のアンケートの間10に、自由記載の欄がありますので、中学校のお子さんが自由に食についての書いていただいて、その中で生徒さん自身も問題を考えていただきたいんですけどもとおもっております。</p>
委員	すみません。
会長	どうぞ。
委員	<p>ちょっと言いにくい話ですけども、新聞など読まれていたら、日本全国でどのようなことが起こっているかご存知かと思います。今、子供食堂というのがあります。これは、食べられない子供たちを何とかしようという、近所の、つまりコミュニティーのお母さん方が頑張っている運動です。残念ながら、愛媛県でも3つの地区でそういう貧困の地区があるのです。それが伊予市にはないとは、僕は考えられないのです。伊予市でもあり得る話だと思います。それは、今の経済状況での貧困です。貧困率というのは年々増加しております。それから、子供の貧困も増加しております。統計で明らかな現実です。食育以前の問題で、食事を食べられない子供が増えている。</p>

	<p>今、夕食というので僕はピンときたのですが、学校給食がありますから、昼飯は何とか食べているのです。給食のおかげで、彼らは、なんとかエネルギーをとれているのですけども、夕食は問題なのです。ですから、スナック菓子で済ませるっていうのはあり得る話です。私は、職業柄、「食べる」ということを、一生懸命考えたり観察したりするほうですので、そこに興味が行くのかもしれませんが。今の時代背景にまで、目を光らせなければならないと思います。</p>
事務局	<p>失礼いたします。子供食堂について、まだスタートして1年近くしかたっていないのですけども、伊予市の今現在の取り組みについて、御説明させていただきます。</p> <p>まず、南伊予地区で、自主事業として子供食堂を始めていただいております。ここは自己負担金無料で実施しております。1回目は社会福祉協議会が協賛して実施したのですが、その後はこのクラブが自主的に実施しています。そして、児童館あすなろのイヨテツケーターでの子供食堂。こちらは、1か月に1回、家庭に余っている食材を集め、そして、来た人が一緒に作ってという、ささやかな取り組みです。今後、このような活動がどんどん広がってほしいと思っております。以上でございます。ありがとうございました。</p>
委員	<p>よろしいですか。</p>
会長	<p>どうぞ。</p>
	<p>私どもの職員で愛媛県の第3次食育推進計画の改定作業の委員に加わりました者がおりますので、一言申し上げます。</p>
植田	<p>すみません。先ほど貧困という言葉が出ましたが、国でも大変問題となっており、国の第3次食育推進計画の中でもそれに触れて、県では、今年の4月から第3次食育推進計画を推進するようになっておまして、その中でも、貧困状況にある子供に対する食育ということで、これもえひめ・未来・子育てプランの2期にも連動して、推進していくようにしておりますので、ご参考にさせていただきます。</p>
会長	<p>他どなたかいらっしゃいますか。はい、どうぞ。</p>
委員	<p>先日テレビで、天外天の中川さんが伊予市の学校給食センターで3,200食分の給食を作ってくくださったというニュースが流れていたのですけども、それに対して給食センターでの御苦労や経緯をお聞かせいただけたらと思うのですが。</p>
委員	<p>失礼します。この企画なのですが、中川オーナーシェフが伊予市に帰省されたときに、一度、給食センターにお越しいただきました。その際に、伊予市に何か恩返しができないか、また子供たちに本格的な中華料理の味を食べてもらいたい、そういった願いを持って、こちらに来られました。そこからこの企画が始まったのです。メニ</p>

	<p>ューも、当日がパンの予定でしたので、最初はマーボー豆腐から始まったのですが、パンにも合うかどうかということで、エビチリがいいのではないかとといった内容になりました。ただ、本格的な中華の味は皆さん御存じだと思うのですが、四川料理ですので、特に辛さに特徴があります。しかし、子供たちの口に合う中華ということで、先生には何回か試作をしていただいて、辛さを抑えたエビチリに、行き着いたわけです。また、先生はかなり食材にこだわりをお持ちになっておられて、当初は学校給食費の中で給食をつくっていただきたいと申したのですが、先生から、エビとイカだけ何とかこちらが用意する食材を使ってほしいと言われ、今回に限り先生の御厚意を受けた次第です。そういった中で、学校給食ができました。前夜、事前のミーティングをしまして、当日も朝6時から職員も出てまいりました。なんとか時間内に仕上がり、学校に無事提供することができました。先生方もかなり喜んでおられて、また、学校の御協力をいただき、子供たちから、先生へお礼の文書を書いていただきましてお渡ししたのですが、先生もかなり喜ばれたということです。</p> <p>1月に給食週間があったのですが、この1月24日に開催いたしました。初めての企画で、学校とも事前に十分な協議ができなかったというところが反省点がございます。今後こういう企画ができるようであれば、学校とも協議し、もっとすばらしいものになるかと考えております。以上です。</p>
<p>会長</p>	<p>他何かございますか。ないようですので、以上をもちまして議事進行を終わらせていただきます。</p>
<p>事務局</p>	<p>会長、長時間にわたり議事進行大変お世話になりました。それでは、閉会に当たりまして、市民福祉部部長より御挨拶申し上げます。</p>
<p>事務局</p>	<p>失礼します。本日の伊予市食育推進会議が最後となりますので、一言御挨拶をさせていただきます。</p> <p>委員の皆様におかれましては、日ごろから本市の保健及び食育行政の推進に関しまして御支援、御協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。また、本日この推進会議の場で食を通じたまちづくりと誰もが健康で生きがいと安心感のある暮らしを実現するため、活発な活動報告と貴重な御意見をいただきまことにありがとうございました。</p> <p>平成23年に食育推進会議が組織されてから、これまで市内の各分野で食育に取り組んでおられる団体の皆様、また保健、保育、教育などの行政分野の方などたくさんの意欲ある方々により支えられ、さまざまな食育活動が行われていっておりますことに改めて感謝申</p>

	<p>し上げます。</p> <p>来年度新たな組織体制で健康づくりと食育計画が策定されます。また、このような動きが契機となって地域で行われている皆様の活動が有機的につながり、一層の成果が上がることを期待しております。</p> <p>終わりに、計画は、つくるのが目的ではなく、計画達成のため努力して実践することに意義があります。市といたしましても健康づくりと食育の推進のため今まで以上に取り組みを強化する所存ですので、市民各位並びに関係者の皆さんの御指導、御協力をお願い申し上げます。本日は本当にありがとうございました。</p>
事務局	<p>以上をもちまして第 10 回伊予市食育推進会議を閉会いたします。</p> <p>委員の皆様、本日は長時間にわたりありがとうございました。お疲れまでした。</p>